

第二次

富良野市環境基本計画

富良野市地球温暖化対策実行計画

～ふらのの魅力を支える環境と共生するまちをめざして～

平成23年3月

(平成29年3月変更)

富良野市

環境基本計画編

第1章 計画の基本的事項	1
1.1 計画策定の背景と役割	1
1.2 計画の基本的事項	2
1.2.1 計画の位置づけ	2
1.2.2 計画期間と目標年度、対象地域	3
1.2.3 対象となる環境の範囲	3
1.2.4 計画の主体と役割	4
第2章 環境基本計画のめざすもの	5
2.1 望ましい地域環境の将来像	5
2.2 基本目標と施策の体系	7
第3章 富良野市の環境施策と各主体の取組 （環境施策の展開と環境配慮行動指針）	8
3.1 自然共生社会のまちづくり	8
3.2 循環型社会のまちづくり	17
3.3 快適環境社会のまちづくり	19
3.4 低炭素社会のまちづくり	23
3.5 活動・協働社会のまちづくり	27
第4章 先導的に進める重点プロジェクト	32
第5章 計画を進めるために	34
5.1 計画の推進体制	34
5.2 計画の進行管理	34

地球温暖化対策実行計画編

第1章 計画の基本的事項	36
1.1 計画策定の背景と役割	36
1.2 計画の基本的事項	36
1.2.1 計画の位置づけ	36
1.2.2 計画期間と目標年度、対象地域	37
1.2.3 対象とする温室効果ガス	38
第2章 温室効果ガス排出の現状と削減目標	39
2.1 富良野市の温室効果ガスの排出状況	39
2.2 富良野市の温室効果ガスの削減目標	40
2.3 基本目標と施策の体系	43
第3章 温室効果ガス削減の施策と各主体の取組	44
3.1 富良野市が進める温室効果ガスの削減施策	44
3.2 各主体の温室効果ガスの削減の取組	48
第4章 計画を進めるために	50

資料編

資料編 01：環境基本計画・地球温暖化対策実行計画に関する用語解説	51
資料編 02：省エネ行動実践メニュー	61
資料編 03：市民、事業者、中学生アンケート結果の概要	64
資料編 04：環境基本計画・地球温暖化対策実行計画の策定経過	85

はじめに

富良野市では、平成 13 年に「富良野市環境基本条例」を制定し、その基本理念と基本方針を踏まえ、同年に「富良野市環境基本計画」、「富良野市地球温暖化防止計画書」を策定、『環境と共生』の文化を標榜する資源循環型のまちふらのの」を目指して、市民・事業者・市が協働で様々な取組を進めてまいりました。

上記の計画に基づく本市の環境施策の展開により、富良野の類稀な自然環境の保全をはじめ、高い資源化率による廃棄物処理・資源循環システムの構築などを推進してまいりましたが、変貌を続ける社会環境や深刻化する地球温暖化、資源・エネルギーの問題など、新たな課題が生じています。

このような背景のもと本市は、平成 23 年度を初年度とする「第二次 富良野市環境基本計画・富良野市地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

この計画は、目標年次である 2020 年（平成 32 年）に向けて、環境面からのまちづくりの方向性（望ましい地域環境の将来像）として、「安心と希望、協働と活力の大地『ふらのの』～ふらのの魅力を支える環境と共生するまちをめざして～」の実現を目指すこととし、今後の環境の保全や創造に関する総合的な施策展開を示しています。

また、本市は豊かな自然環境や自然のエネルギーの恩恵を受けて、農業等の基幹産業や市民の営みが生まれ、さらにこれらの森林や農地が保全されることで、観光資源としての魅力的な森林・農村景観が維持されています。

本計画では、これら富良野の魅力を支える基盤である「環境」、「産業」、「観光」のつながりを強化し、好循環サイクルを構築する施策を重点プロジェクトとして位置づけ、取り組んでまいります。

これらの実現に向け、市民・事業者の皆様の一層のお力添えを賜るとともに、日々の生活の中の身近なところから、環境と共生するための取組の輪を広げていただきますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、ご審議いただいた環境審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提言をいただいた市民・事業者・関係者の皆様に、厚く感謝の意を表します。

平成 23 年 3 月

富良野市長 能登 芳昭